

### § 3 聖ピオ保育園

#### 【概況】

令和2年度は新型コロナウイルスの影響で、例年とは違う保育のやり方、方法を考え取り組んだ1年でした。

看護師を含めた園会議で受け入れや引き渡しの方法、検査を受けた時や陽性になった場合の連絡方法や手順、食餌の仕方等、厚生労働省のマニュアルを参考にして中野区の保健衛生研究会で作成したマニュアルに沿って、その都度話し合いながら進めてきました。

令和2年4月の緊急事態宣言発出時には、原則休園で子どもたちも保護者の仕事が医療関係者、警察官等に限定され1日平均6~7名の出席でした。そのため、職員も感染時のリスクを考え3グループに分かれて出勤しました。解除後は育休中やテレワークの場合は、お休みまたは保育時間短縮の願いをしつつ、保育室や備品・おもちゃ等の消毒に職員が交代であたってきました。

さらに3密を避けるため、子どもの預かり引き渡しを玄関で行うことにより、玄関で待機する勤務が加わりました。

令和3年1月の2度目の発出の際には原則開所ということで、子どもの出席は通常と変わらず、むしろ感染予防対策の徹底により、毎年流行するインフルエンザや感染性胃腸炎等に罹患する子どももほとんどおらず、職員も通常通り出勤しました。職員にとっては感染リスクを日々感じながらの出勤となり、日常業務以外の仕事も重くのしかかることとなりました。

おかげさまで、今のところ職員や子どもたちが感染することはなく、保護者の中には陽性者が出ましたが、運営に大きく影響することなく今日に至っています。

仕事の性質上テレワークや密を避けることも難しい状況の中感染症対策を行ってきた職員に、区の『新型コロナ感染予防対策かかり増し経費補助金』の中から感染予防対策手当として一時金を支給していただき、感謝申し上げます。

#### ○保育内容について

法人の理念、園の保育方針、保育目標を基盤として各クラスや個々の保育内容を計画し、保育をする上で個人の尊厳を大切に保育実践にあたっています。年齢や個々の成長、発達に合わせた保育内容、各クラスの環境設定等についてクラス毎さらに全体でも会議を通して周知し、非常勤職員を含め職員全員が共有し保育することを大切にしています。

- (1) 乳児保育(0歳児~2歳児) 情緒の安定・特定の大人との愛着関係を大切にし、子どもが安心し、家庭的雰囲気の中でゆったりと過ごせるよう、特に0.1歳児は発達の個人差を考え、きめ細かい援助や配慮ができるよう3つのグループに分けて保育する計画でしたが、育休の延長等の影響で毎月数人ずつ出席する子どもたちが増えていくという状況でしたので、令和2年度は年齢別の保育を行いました。職員は1年を通してマスクを着用しており、表情が見えないことによる子どもの情緒面への影響を心配しましたが、目を見てなるべく沢山声かけするようにしました。
- (2) 幼児保育(3歳児~5歳児) 幼児期においては乳児期に育てられた育児の基盤を尊重し、順次性をもってその子の発達を積み重ねています。令和2年度は密を避けるため、クラス別での保育を行い異年齢児同士の交流が少なくなりました。支援の必要な子どもの個人差を考慮した発達の積み重ね

には、療育センターやすこやか福祉センターと連携をとり、嘱託医やスーパーバイザーの助言を受けながら要支援PTが中心となり、必要な環境づくりや援助ができるように努めています。

#### ○保護者について

保護者の働き方により朝早くから夜遅くまで保育園で生活する子どもたちが多く、保護者自身に余裕のない様子が見られる家庭もあります。自分の尺度でしか意見の出来ない保護者も増えてきているように感じますが、当園の保護者は押しなべて園の運営について理解し協力的で、疑問に思った事等は、その都度口頭または連絡帳で知らせていただいています。園としても保護者の不安が不信につながらないように迅速に対応しています。

特に令和2年度においては、行事の変更・縮小等を含め新型コロナウイルス感染拡大予防対策には保護者にも多大な協力をいただきました。

#### ○地域の子育て支援事業

社会福祉法人の社会貢献と位置づけているおはなし広場・保育所体験・世代間交流ですが、令和2年度は新型コロナウイルス感染拡大の影響でほとんど活動できませんでした。次年度に向けて今の状況でできることを話し合っています。その一つとして、おはなし広場は法人のHP上で動画を公開し、地域の家庭で視聴できるようにしました。

#### ○職員育成について

一人ひとりが自分の考えを建設的な意見として出し合っていける場として、小グループでのディスカッションが有効と考え、職員会議や各ミーティングで全体に発信すると同時に5~7人のグループワークを取り入れています。外部の研修については、前半はほとんどが中止となりましたが、後半はオンラインでの研修が行われ始め、特にキャリアアップ研修についてはできる限り参加するようにしました。

また人事考課につながる面接に加え、職員一人一人の考えていることやこれからの目標、悩みの相談、コミュニケーションの場として年2回の面談を行っています。

実習生、職場体験、ボランティア等も感染対策を行ったうえでできる限り受け入れています。

#### ○労働環境の整備

働き続けることを軸に考えた時、現職員体制の中で何が必要かを考えていく中で、子育てとの両立が課題のひとつとなっています。休み体制のフォローをどうつくっていくか、また早・遅番が他の職員の大きな負担とならないよう、時間を特定した派遣・非常勤職員の採用や、誰もがどの部署・どのクラスでも担当していけるための意識改革・技術力の向上は引き続きの検討課題です。

パート職員同士も休み体制をフォローしあえるシステムにして工夫したり、職員の休憩や超勤の問題についても、一人一人が意識して仕事の仕方を考えていますが、園全体の取り組みとして、事務作業の軽減等について、今後も検討していきたいと思えます。

#### ○リスクマネジメント(事故対応・安全防災・感染症対策等)

保育安全PTが中心となり、室内・外の危険箇所の点検、散歩コースの安全性等点検・検証し安全性に

配慮し全職員の認識を深め、園内外の危険防止に努めています。安全管理マニュアル（安全管理体制、危機管理、衛生管理、健康管理、保育中の安全管理、食物アレルギー）が整備されており、全職員に周知するとともに、状況に応じて定期的にデモンストレーションを行い、周知徹底を図っています。

また、ヒヤリハット報告書・怪我報告書・事故状況報告書のデータを集計、分析しそれを基にした職員研修を実施しています。

BCP(事業継続計画)については数年前から整備していますが、今後職員への周知、一つひとつの実施・検証・改善を行い、毎年の変更点や必要事項をその都度加えて保育の中に生かしていこうと考えています。職員全員が上級救命救急講習を受講し、今後は3年ごとの再講習履修を計画的に行っていく予定です。消防署の協力を得て、年に1度保育園内で行っているAED講習は、令和2年度はコロナの影響で行えませんでした。

新型コロナウイルス感染症を含めて、感染症サーベランスにより周辺地域の感染症発生状況を把握し、流行が予測される感染症がある場合には、保護者に周知するとともに、わかりやすい言葉で子どもたちに伝え、感染予防に対する意識づけや園だよりや保護者会等を通じ、保護者への啓蒙も実施しています。さらに全職員の園内研修を行い、感染症や衛生管理の知識や方法を習熟し、保護者への的確なアドバイスができるようにしています。

## 1. 事業概要

- ・認可保育所(定員 120名 弾力化運用により在籍は 124名)  
保育標準時間(7:00~18:00) 保育短時間(9:00~17:00)
- ・一時預かり事業  
一時保育 短期特例保育(中野区よりの委託)
- ・延長保育事業 1時間(18:00~19:00) 2時間(18:00~20:00)
- ・地域支援事業(子育て支援事業、世代間交流事業、小中高生の職場体験)

## 2. 施設運営:( )内は昨年度の人数

### (1) 児童数

- 定員 120名 在籍数 124名
- 一時預かり事業  
一時保育定員 5名  
登録数 148(148)名  
利用実人数 187(376)名 利用延人数 535(822)名  
短期特例保育定員 1名  
利用実人数 6(15)名 利用延日数 77(77)日
- 延長保育事業 定員 概ね40名  
延べ登録数 (1時間)365(470)名 (2時間)12(27)名  
時間外利用延べ人数 45(182)名

(2) 職員数：

月	4月	5月	6月	7月
常勤職員	32 (32) 名	32 (32) 名	32 (32) 名	32 (32) 名
非常勤職員	11 (11) 名	11 (11) 名	11 (11) 名	11 (11) 名
派遣職員	2+3 (3+2) 名	2+3 (3+3) 名	2+3 (3+3) 名	2+3 (3+3) 名
アルバイト	1 (1) 名	1 (1) 名	1 (1) 名	1 (1) 名
備考	産休1名	常勤職員 1名退職(保育士) 育休復帰1名	非常勤職員 1名退職(保育士)	育休復帰1名
月	8月	9月	10月	11月
常勤職員	32 (32) 名	32 (32) 名	31 (32) 名	31 (32) 名
非常勤職員	10 (10) 名	10 (10) 名	10 (10) 名	10 (10) 名
派遣職員	2+3 (3+4) 名	2+3 (3+4) 名	2+2 (3+4) 名	2+2 (3+4) 名
アルバイト	2 (1) 名	2 (1) 名	2 (1) 名	2 (1) 名
備考	0 非常勤職員1名採用 (保育室、玩具消毒)	常勤職員1名退職 派遣職員1名退職 (シルバー人材センター)		非常勤職員1名退職 (保育室、玩具消毒)
月	12月	1月	2月	令和3年3/31現在
常勤職員	31 (32) 名	31 (32) 名	31 (32) 名	31 (32) 名
非常勤職員	11 (11) 名	11 (11) 名	11 (11) 名	11 (11) 名
派遣職員	2+2 (3+4) 名	2+2 (3+4) 名	2+1 (3+4) 名	2+1 (3+4) 名
アルバイト	1 (1) 名	1 (1) 名	1 (1) 名	1 (1) 名
備考		派遣職員1名退職 (シルバー人材センター)		育休2名 産休1名

(3) 児童処遇

① 行事

- ・誕生日会及び季節の行事：

各クラスで行い、給食は毎月特別献立を提供した。

- ・お泊り保育：バスでの遠出と保育園での宿泊は中止したが、低日午後から夕方にかけてスイカ割り、花火大会、宝探し等を行った。
- ・運動会：0～2歳児は中止。3～5歳児は各クラス毎の入れ替えで、観覧も1家庭2名まで(小学生も含む)として行った。
- ・お遊戯会：できる限りの予防対策を行ったうえで4,5歳児のみ聖劇、遊戯、太鼓の撮影を業者に依頼しDVDを作成した。
- ・卒園式：できる限りの予防対策を行い、園児と保護者(1名まで)、職員が参列来賓はなしで、3グループに分散して行った。
- ・新型コロナウイルス感染症拡大予防のため、多人数が集まり飲食を伴う、春の遠足ゆかた de フェスタ、芋ほり遠足、お別れ遠足は中止した。

② 保 健

- ・手洗い指導(各クラス)、歯科衛生講習(5歳児)を行った。
- ・身体測定・健診等、保健に関するものは予防対策を行いながら計画書通りに行った。

③ 調 理

- ・アレルギー除去食対応児童(3/31現在) 6名(卵・乳・ごま油・くるみ等)
- ・行事食、絵本コラボメニュー、地域食の献立はほぼ計画通り通り行った。

④ 保護者

- ・保護者会参加者 4月：緊急事態宣言発出により中止  
2月：Web開催 参加 109家庭  
開催後のアンケート調査の結果、概ね良かった  
これからも Web でお願いしたいとの声が多かった。
- ・個人面談(全園児) 密を避けるため10～11月の2か月間にわたって行った。
- ・父母会より運動会に警備員を配置してもらった。
- ・例年行っている3～5歳児の保育参観と0～2歳児の保育参加は中止とした。

⑤ 巡回指導等：療育センターアポロ園(8/6, 11/20, 1/25)

対象児 計15名

- |                      |                 |
|----------------------|-----------------|
| 1歳児 1名               | 4歳児 1名(区判定 程度2) |
| 2歳児 4名               | 5歳児 7名          |
| 3歳児 2名(内、区判定 程度3 1名) |                 |

⑥ 当園スーパーバイザーによるコンサルテーション：いわゆる“気になる子”について援助の方法等のアドバイス、クラス運営についての助言等

対象児 計20名(年6回→新型コロナウイルス感染症拡大予防のため2回中止)

- |        |        |        |
|--------|--------|--------|
| 1歳児 2名 | 2歳児 5名 | 3歳児 7名 |
| 4歳児 4名 | 5歳児 2名 |        |

(4) 研修・会議

- ・乳児、幼児研修：月1回、ミーティングの中で研修を実施。
- ・全体研修：食物アレルギーの対応、嘔吐処理、水遊び・プール遊び、災害時の対応  
保育室の環境設定
- ・職員会議、主任会議、リーダー会議、クラスミーティング等については計画通り
- ・その他：新型コロナウイルス感染症拡大予防のため中止となった研修が多かった。  
後半になって再開し、リモート研修も始まった。  
キャリアアップ研修、区役所・東社協等主催の研修に参加  
中野区私立保育園連絡会、および私立園長会、代表者会議、保健衛生研究会  
中野区栄養士会は Web 開催

(5) 防犯・防災

- ・月1回各訓練を実施
- ・引き渡し訓練
- ・炊き出し訓練
- ・美鳩小学校への避難の訓練
- ・竜巻、洪水の際の避難訓練
- ・上級救命講習再受講
- ・ヒヤリハット、ケガ報告書他 64件

\*重大事故にはならなかったが、このうち9件は受診した。

職員会議で事故について検証し、職員間で共有して今後の事故防止につなげたい。

(6) ボランティア・実習生・職場体験

- ・職場体験：なし
- ・実習生：4校 18名（看護科含む）
- ・学生アルバイト：1校 1名

(7) 工事・購入

- ・園庭整備 880,000円
- ・非常照明交換工事 296,900円
- ・食器消毒保管庫、冷蔵庫修理 145,090円
- ・冷蔵ショーケース 172,260円
- ・シスターオブマリア肖像画取付け 290,400円
- ・加湿機能付き空気清浄機(8台) 710,600円

\*中野区新型コロナウイルス感染対策かかり増し経費補助により

(8) 地域交流活動・支援事業

- ・おはなしひろば（毎月第1土曜日）：新型コロナウイルス感染拡大予防のため中止  
HPに動画をアップして見てもらった。
- ・親子クッキング（餃子）、しらさぎ桜苑との交流  
：新型コロナウイルス感染症拡大予防のため中止

(9) その他

- ① 第三者評価…報告事項 参照
- ② 苦情対応…令和2年度は、第三者委員に報告すべき苦情はありませんでした。
- ③ 処遇改善Ⅰ・Ⅱ加算、キャリアアップ補助の支給、宿舍借り上げ補助
- ④ 感染対策手当…中野区新型コロナウイルス感染対策かかり増し経費補助